

学校説明会（9/1）

下妻市文化会館において本年度の学校説明会を実施しました。当初、7月28日を予定していましたが、台風の影響で日程を変更しました。また、参加者の変動を予想して、2部制を3部制として、利便性を高めました。本日は、学



校行事等の都合で本校生徒が不参加となりました。実際の部活動や授業の様子については11月3日の学校公開をご利用下さい。また、見学等についても、できるだけ対応しますので、学校にお問い合わせ下さい。

受験生の皆さん、これから受験勉強がさらに本格化すると思いますが、頑張ってください。

校長挨拶要旨

おはようございます（こんにちは）。

夏休み最後の週末にも拘わらず、下妻一高の学校説明会に参加していただき、誠にありがとうございます。

7月28日に予定していた説明会は、台風の接近があり、参加者の皆様の安全確保を優先して、本日の開催とさせていただきます。皆様にはご心配とご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。また、本日は、当初の参加予定者数を大幅に超える方々にご来場いただき、心より感謝申し上げます。

申し遅れましたが、私は、今年の4月から校長を務めている細野と申します。宜しく願います。

本日の説明会は、本来であれば、生徒主体で実施するところでしたが、週明けの課題テストや運動部の地区予選など、生徒に本来の学校生活を送らせるため、動画等で生徒の活動をご紹介しますことになりましたことをご了承下さい。学校としましては、ここにいるすべての皆様に下妻一高のファンになっていただきたい、そして、入学を希望していただきたい、そして下妻一高生となって充実した高校生活を送っていただきたい、という思いで、この説明会を開いています。

ここで、本校が育てたい生徒像について述べさせていただきます。

【生徒一人一人が、それぞれの進路実現に向けた高い学力を身につけるだけでなく、生徒の自主性を重視する本校でのさまざまな体験活動をとおして、困難にも挫けない逞しい心と豊かな人間性を育み、社会に貢献できる知・徳・体のバランスのとれた人材の育成を目指しています。】

私自身、下妻一高の卒業生です。40数年前、中学生だった時、全国大会で活躍している本校運動部の先輩に憧れ、進学にも実績を持つ県西地区ナンバーワンの本校受験を決めました。高校の3年間は、部活動に打ち込みました。学習については、名物先生が多く、授業をしっかりと受けることが受験勉強になっていました。その時、教えを受

けた個性豊かな先生方，信頼できる友人，頼れる先輩，慕ってくれる後輩との繋がりは，現在も続いています。下妻一高は人を成長させる教育力に溢れた学校であると改めて実感しています。

教員として 11 年間勤務したことも私にとっては，大きな財産です。「生徒のために」を同僚の先生方との合い言葉にして，夜遅くまで仕事をしたこともあります。生徒達の夢や希望，保護者の方の思いがあり，それに応えたいという我々教師のプロとしての誇りが一体となって，生徒が，学校が成長してきたのだと思います。

今年，数年ぶりに本校に戻り，驚いたのは，自分が勤務していたときより，更に学校が進化を遂げていたことでした。その代表例が「光プロジェクト」です。下妻一高は前進することを止めない学校であることを改めて確認しました。

これが，学校の力だと私は考えています。下妻一高には，121 年の伝統の力と共に綱領にもある「進取」の精神があるからこそ，前進し続けているのです。真の伝統校とは，過去に縛られずに常に前を向いていく学校を言うのではないかと思います。このような学校だからこそ，下妻一高は皆さんの夢を叶えることができる学校だと申し上げられるのです。

短い時間ではありますが，今日は下妻一高の今の姿を見ていただき，皆様の未来を思い描いていただけると幸いです。宜しくお願いします。

